

平成29年南房総市教育委員会第12回定例会会議録

1 日 時 平成29年12月21日（木）午後3時00分開会～午後3時53分閉会

2 場 所 南房総市丸山分庁舎 2階第2会議室

3 出席委員 委員長 小 宮 忠 委 員 岡 崎 俊 明
委 員 庄 司 美 佳 委 員 石 井 美智代
教育長 三 幣 貞 夫

4 出席職員 教育次長 宇治原 洋 一 参事 渡 邊 均
教育総務課長 石 井 喜 弘 子ども教育課長 水 島 孝 夫
生涯学習課長 加 藤 勉
書記 教育総務課課長補佐 松 本 省 吾
同 教育総務課副主幹兼総務係長 佐久間 正 博

5 開 会 小宮委員長が開会を宣言

6 会議録署名人の指名 小宮委員長が石井委員を指名

7 会議録承認 平成29年11月27日開催の第11回定例会会議録について承認

8 議 事

報告事項

① 教育長報告

一点目ですが、19日火曜日に議会が終わりました。教育委員会に関わるものといましては、千倉総合運動公園の地質調査と地形測量の補正予算をお願いしてあったわけですが、必要ないということで修正案を出されまして、予算がつかなくなりました。このことによりまして、千倉地区の忽戸小跡地を含めた整備構想も白紙にせざるを得ない状況になってきています。

二点目は、先週の金曜日に富山学園、今日の午前中に千倉子ども園に行ってきましたが、今日の千倉子ども園では、保育所の子どもたちと幼稚園の子どもたちが一緒に遊んでいました。保育士さんにも話を聞いたのですが、ようやく保育士・幼稚園の先

生方もそういう環境に慣れてきて、子どもたちも共に過ごすことが多くなって来たということです。一つ屋根の下に入って、二つの組織の融和ができてきているように感じました。また、子どもは子どもたちの中で育つということが、現実の姿として出ているという感じがしました。富山学園も小学校6年と中学校3年が一緒になって生活する中で、やれるものにチャレンジしていくという姿勢で、自分たちが創り上げていくんだという気持ちでやっていただいて、大変ありがたいことだと思っています。機会がありましたら、みなさんも近くの子ども園などに行って、その様子をご覧いただければ大変ありがたいと思います。新しく建設している嶺南の幼保小の方も同じような形で、進めていきたいと思っていますと報告・説明。

② 各課報告

ア 水島子ども教育課長が、南房総市保幼小中一斉防災訓練、南房総市園長・校長会議④、南房総市生徒指導主任会議②、南房総市特別支援専門家チーム会議③、南房総市事務職員会議⑨について報告・説明。

イ 加藤生涯学習課長が、第40回安房地方特別支援教育振興大会、安房郡市ジュニアリーダー初級研修会（～3日）、第27回ママさんバレーボール南房総さざ波大会、第72回南房駅伝大会、平成29年度千葉県青少年相談員全体会、南房総市生涯学習芸術鑑賞会（狂言鑑賞教室）、「教育講演会」（南房総市PTA連絡協議会主催）、第34回千葉県スポーツ推進委員研究大会について報告・説明。

（質疑）

岡崎委員 12月23日にあります小学生の書き初め教室ですが、指導者はどのような方でしょうか。

水島子ども教育課長 千葉県立安房高等学校の青木寛子先生、同じく安房高等学校の三田和宏先生と沼野晃司先生です。その他に書道部の生徒が25名程度手伝いに来ていただけたということになっております。

報告

① 報告第16号 臨時代理の報告について（職員の分限処分について）

小宮委員長から、人事案件であるため、非公開で行う旨を諮り、承認後、石井教育総務課長から職員の分限について平成29年12月10日付けで臨時代理議決を行った旨の報告があった。

② 報告第17号 臨時代理の報告について（職員の分限処分について）

小宮委員長から、人事案件であるため、非公開で行う旨を諮り、承認後、石井教育総務課長から職員の分限について平成29年12月12日付けで臨時代理議決を行った旨の報告があった。

議決事項

① 議案第65号 南房総市立中学校海外派遣事業実施規程の一部を改正する告示の制定について

石井教育総務課長が、平成30年度から、ベルギーへの派遣人員を1名増員し、選考人員を7名以内から8名以内とする実施規程の一部を改正することについて、資料に基づき説明。

（質疑）

庄司委員 現状の人数は7名ですが、7名以上の希望者があるのでしょうか。以前は定員に満たなくて、困難な状況があったと思いますが、どうでしょうか。

石井教育総務課長 需要といたしましては、富浦中の交流会が今年度で終わってしまうということで枠を広げたいということと、これまでも多くの方が希望された年もありましたし、定数の年もありました。近年は、国際交流に目を向けている方々が多く、予測としては増えていくということで進めており、1名増員を考えております。

庄司委員 受け入れをしないといけないので、その家庭の協力や海外交流に向けての関心などが、高まってくるといいなと思います。

岡崎委員 富浦中学校のウイスコンシン州との国際交流の予算は、教育委員会の予算だったと思いますが、どうでしょうか。

水島子ども教育課長 教育委員会の予算です。

岡崎委員 富浦中の交流会の予算が無くなって、ベルギーの方が7人から8人になるということですが、特に予算が増えるというより、相対的に見て少なくて済むものなのでしょうか。

水島子ども教育課長 教育委員会の予算としては、減少します。

質疑後、全会一致で承認された。

協議事項

① 南房総市保育の措置及び保育所への入所に関する規則の一部を改正する規則の制定について

水島子ども教育課長が、保育の措置及び保育所への入所に関し、規則の一部を改正することについて、資料に基づき説明。

(質疑)

岡崎委員 第6条で利用調整ということを新たに設けるということで、細かな調整の区分ができておりますが、国や県の指針などはあるのでしょうか。

水島子ども教育課長 大元の根拠法令はありません。市の考えで定めております。

岡崎委員 今現在、保育所に入所が許可出来ないというケースの場合には、ことばで説明していたと思いますが、今まで説明してきた基準と大きく変わってくるものですか。

水島子ども教育課長 大きくは変わりません。今までは内規などがあって、それに基づいて説明しています。

岡崎委員 これを今度は、市民の方にも示すということですか。

水島子ども教育課長 そういうことです。

小宮委員長 住民基本台帳に記録されていない児童については入所を承諾しないことができると思いますが、空いていても入れないことがあるということですか。

水島子ども教育課長 はい、そうです。

小宮委員長 住民基本台帳に入っていないということは、市外にお住まいの子どもが入りたい場合には断れるということですか。

水島子ども教育課長 南房総市の人を優先して入れようとするものです。

小宮委員長 例えば、こういう場合があるかどうか分からないのですが、お子さんが何らかの事情で認定されていないような状況で希望してくるような場合というのは、想定できないですか。例えば、実際に南房総市に住んでいるけれども事情があつて住民登録ができていないというような状況の場合です。

水島子ども教育課長 実態が南房総市に住んでいるという事実が確認できれば、入れるという措置を取ってきました。

小宮委員長 『承諾しないことができる』ですから、逆に承諾もできるということですか。

水島子ども教育課長 はい、そうです。

石井委員 住民基本台帳に記録されていない場合はマイナス15ポイントとありますが、これでも入れることはあるのでしょうか。

水島子ども教育課長 まず入ることはできないと思います。ただ、実際に南房総市に住んでおり、何らかの理由で住民基本台帳に登録ができなかったという場合は、事情を考慮し実態をみて対応していこうと思います。

石井委員 市外から入ってくる方には、説明をしていくということですか。

水島子ども教育課長 市外からの希望者には、説明し理解してもらいます。今までは、少しくらいであれば受け入れられることもありましたが、ここにきて定員オーバーの傾向となり、このような措置となりました。市外の子どもを入れるために設備を大きくしたり、保育士を雇ったりするということは、南房総市の人から見ればあまりいいことではありません。保育士を増やさず、建物を増築しないという状況で受け入れられれば受け入れていたのですが、ここにきて定員オーバーの傾向になってきたので、このような措置をとることとなりました。

三幣教育長 子ども園に入って、幼稚園が修了し、小学校に入っても学童保育をお断りしている状況です。子ども園に入る段階で南房総市に住所がない人は、基本的にはお断りするという事です。

小宮委員長 公布の日はいつになりますか。現在、入っている子はそのまま幼稚園が修了するまで受け入れるということでしょうか。或いは年度ごとにもう一度見直すものなのでしょうか。

水島子ども教育課長 現在入っている人はそのまま引き継いで入ってもらうということで考えております。新しく入所したいという子どもは入所できないということになります。この一部改正の規則は、平成30年4月1日に施行され、4月1日から入所する人に適用されます。

岡崎委員 来年四月の入所というのは、申請を出している人もこれに照らして審査をするということでしょうか。

水島子ども教育課長 すでに市外の方はお断りしますということを受け付けを行うときに説明しております。

岡崎委員 逆に南房総市から市外の保育所に行きたいと思っている人はおりますか。

水島子ども教育課長 多少おりますが、今までは、お互いが入所できるということを前提に行っていました。ただ、南房総市は他市よりも受け入れる人数が多かったのもので、今後は入所をお断りしていくことを理解してくださいということで、他市の担当者には話をしてきました。

岡崎委員 南房総市の方で受け入れている方が多いのですか。

水島子ども教育課長 倍くらいいます。

三幣教育長 今までは南房総市で受け入れていたから、余裕があったのではと思います。兄弟が違ってくるとか、学童保育で預からないということに対して、話が来ているようですが、これは仕方がないことです。元々、市内の子どもが入れない、市内の子どもが学童保育で預かってもらえないということは、あまりよくないことだと思います。

9 その他

- ・水島子ども教育課長から、南房総市立子ども園就学前教育理念（案）について説明があった
- ・石井教育総務課長から、次回定例会の開催日について説明があった。また、今後の予定について説明があった。

10 閉 会 小宮委員長が閉会を宣言

第1回定例会を1月26日（金）午後3時に開催することで決定した。

以上、会議の顛末を記載し、相違ないことを証する。

平成30年1月26日

南房総市教育委員会 委員長 小 宮 忠

南房総市教育委員会 署名人 石 井 美智代

南房総市教育委員会 書 記 佐久間 正 博